令和２年3月5日

関係者各位

日本空手協会 小田原支部 芳空塾 代表 高橋資芳

**新型コロナウィルス感染拡大防止の為、道場の活動自粛期間延長のお知らせ**

先日、新型コロナウィルス感染拡大防止の為、3/7(土)まで道場の活動を自粛する意向をお伝えし、状況の推移を観察して参りましたが、未だ事態の収束には至らず、むしろ緊張感の高まる報道や要請などが増えている状況です。例えば、新型コロナウイルスの感染リスクが高くなる状況として、閉鎖空間で人が密集し長時間関わること、その様な状況下で集団感染（クラスター）が発生している、ここ数週間が山場であるとの見解が示されております。多数の人々が道場に集まって稽古を行う事は、まさにこれらに当てはまる可能性があります。今週に入り小田原市内の公共施設においても関係筋から衛生管理や活動自粛の要請が来るようになりました。また、3/8(土)に予定していました日本空手協会神奈川県本部の審判講習会や支部長会議も中止となりました。この様な状況を鑑み、少なくとも更に1週間(3/14まで)は活動再開が難しいと判断いたしました。３月半ば頃にあらためて政府の見解が発表されるとの話もあり、今後も状況の推移を見ながら慎重に判断をして参りたいと思います。引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。